

公立高校入試情報 熊本県

【社会】

令和6年度熊本県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問は昨年と同じ地2・歴2・公2の計6問。
- 小問は43問（昨年は45問）。3分の1近くが完答のため、実際の問題数はかなり多い。
- 記述問題は9問（昨年は10問）
- 出題傾向について
- 地理分野では、例年通り地形図の読み取り問題が出題された。また統計データからある国・県を特定するなど資料を読み取る問題が出題された。
- 歴史分野では、古代～現代まで幅広く出題され、並べ替え問題も2問出題された。
- 公民分野では、「ジェンダーギャップ指数」という教科書にはないテーマについて、資料を読み取り記述する問題が出題された。

■ 活用問題の出題

- ・例年、資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■ 地形図を読みとる問題の出題

- ・例年、地形図の読み取り問題が出題されているため、さまざまなパターンの問題で練習しておくことが必要。

★熊本県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
地理的分野	世界の姿	●	●		●
	日本の姿	●	●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●		●
	アジア州	●	●	●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州	●	●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●	●	●
	地域調査の手法	●	●	●	●
	日本の自然, 人口	●	●	●	●
	日本の資源・産業, 世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方			●	●
歴史的分野	近畿地方, 中部地方		●	●	
	関東地方, 東北地方, 北海道地方	●		●	●
	文明のおこりと日本			●	●
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一				●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	●
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活		●		●
	個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治, 国会	●	●	●	●
	内閣・裁判所, 三権分立	●	●	●	●
	地方自治	●			
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融		●	●	●
	財政, 国民生活と福祉		●		●
	地球社会と私たち			●	●
	分野統合				
出題形式別の傾向	大問数	5	6	6	6
	小問数	43	41	45	43
	記号解答	22	14	16	18
	用語記述	12	19	18	16
	文章記述	9	8	10	9
	作業・作図			1	